

JB
1735
BLANCPAIN
MANUFACTURE DE HAUTE HORLOGERIE

お客様の時計



コンプリートカレンダー フライバック クロノグラフ
 ムーンフェイズ カレンダー修正用プッシュボタン（ラグ裏面）
 逆回転防止ベゼル付自動巻腕時計
 キャリバー 66BF8、40時間パワーリザーブ



5066F

リュウズは2段階です：

操作前にリュウズ（位置A）のネジ込みをゆっくりと緩め、セット後にリュウズを押し込みながら固定されるまで締め込んでください。

位置A、巻き上げる場合のリュウズ位置です。

位置B、時刻をセットする場合の、引き出したリュウズ位置で、時、分の修正が可能です。

カレンダーのクイック修正：

ケースラグの裏面にあるプッシュボタン1、2、3、4は、コンプリートカレンダー、ムーンフェイズの修正に使用し、指で操作することができます。

- 1) 日付の修正: 7時位置のプッシュボタン3
- 2) 曜日の修正: 11時位置のプッシュボタン4
- 3) 月の修正: 1時位置のプッシュボタン1
- 4) ムーンフェイズの修正: 5時位置のプッシュボタン2で、月齢ディスクを満月の位置に合わせます。月齢カレンダーで前回の満月の日付を確認します。前回の満月からの経過日数をかぞえ、同じ日数分だけプッシュボタン2を押します。

重要

日付、曜日、月、ムーンフェイズの修正は、ムーブメントにダメージを与えることなくいつでも調整することができます。ただし、午後5時から午後7時30分の間の月齢の進行時には、ムーンフェイズ表示が次の位相に変更するように作動しますので、月齢ディスクのムーンフェイズを数日分進めるには、上記時間帯以外に行ってください。同様に、午後8時から午前0時30分の間の日付と曜日の進行時には、日付と曜日の表示が翌日に変更するように作動しますので、日付または曜日を数日分進める場合は上記時間帯以外に行ってください。

クロノグラフの使い方:

プッシュボタン**a**は、クロノグラフ針、30分計、12時間計をスタートさせます。クロノグラフ機能は、このボタンを2度目に押すと止まり、もう1度押すと再び動き始めます。

プッシュボタン**b**は、クロノグラフ針、30分計、12時間計をリセットします。クロノグラフ針が動いている時でも、このプッシュボタンでフライバック機能を作動させることができます。

フライバック機能:

クロノグラフ（プッシュボタン**b**）をリセットし、瞬時に計時を再スタートすることができます。したがって、ストップ、リセット、再スタートさせる必要なく、連続して計時することが可能です。

逆回転防止ベゼル

使用法:

潜水前にベゼルを回して、菱形のマーク（◆）を分針の位置に合わせます。この操作により、分針の動きに基づき、潜水時間などの測定時間をベゼルで瞬時に読み取ることができます。

防水保証については、2～3ページをご覧ください。

プランパンの両用工具

- 1) ブッシュピン
- 2) 三つ折式フォールディング・バックル（セーフティロック付）用ネジ回し

この工具の先端（チップ）は取り外し式になっています。最初の状態では、三つ折式フォールディング・バックル（セーフティロック付）を調整するためのネジ回しとして使用することができます（ストラップの長さの調節については44ページをご参照ください）。

さらにこの工具は、カレンダー調整を行うためのブッシュピンとして使うこともできます。そのためには溝に指先を入れてチップを引き出し、柄から取り外します。次にチップの前後を逆にして（先端にボールが埋まっている側を外に向けて）、軽く回しながら柄に押し込んで固定します。



三つ折式フォールディング・バックル（セーフティロック式）

フォールディング・バックルには、特別に作られたブランパンの革ストラップのみが用いられます。安全性と快適性が保証されるよう、新しいバックルはブランパンの正規代理店にて取り付けてもらうことをお勧めします。ストラップの長さはいつでもご自分で変えることができます。



開ける：

留め具を開けるには、側面のプッシュボタンを押してカバーを持ち上げてください（図1）。さらにもう一方を持ち上げて開きます（図2）。



図1



図2

閉じる：

腕時計を腕に通します。12時側のストラップを元の位置に戻し、親指で押さえながら閉じます（図3）。6時側のストラップも同様にして閉じます（図4）。



図3



図4

長さの調節：

時計に付属している工具を使ってネジを緩めます（図5）。

バックルにストラップを通して、希望する穴に雌ネジを差し込みます（図6）。雌ネジにネジを取り付け、付属の工具を使って締め付けます。（図7-8）。



図5



図6



図7



図8